

令和2年8月24日

保護者の皆様

杉並区立高井戸中学校

校長 木下 信久

健康管理（新型コロナウイルス感染症対応）に関するお願ひ

残暑の中、本日より2学期が始まりました。現在の新型コロナウイルス感染症（以下、「新型コロナ」と記載）の流行と残暑による熱中症の危険性が高まる中、本校では生徒の健康管理と指導をより徹底して行ってまいります。特に、新型コロナへの対応は、区や文部科学省の衛生管理マニュアル（令和2年8月6日付）に沿って、引き続き対応いたします。つきましては、下記のこと留意していただき、ご家庭におかれましてもお子さまの健康管理とご対応をよろしくお願ひいたします。

記

1 1学期より引き続き行う事項

- 健康観察表を毎朝提出してください（登校前の検温の結果と健康状態を記入）。
- 3密を避け、手洗いと咳エチケット（熱中症に注意しながらマスクの着用）、免疫力の向上（「十分な睡眠」「適度な運動」「バランスとのとれた食事」を心がける）という、基本的な感染症対策の指導を行います。
- 給食は、配膳の工夫や食べ方（前向き、おしゃべりしない）に注意して取り組みます。
- お子さまだけでなく、同居のご家族に発熱等のかぜ症状がある場合も、登校を控えてください。
「出席停止」扱いとなり、欠席にはなりません。
※お子さまが登校前に発熱やだるさ、咳などの症状がある場合は、登校させないでください。
- お子さまやご家族が感染、あるいは濃厚接触者となられた場合、医療機関や保健所等から検査を受けるよう指示があるなど感染の疑いがある場合は、速やかに本校へ連絡して下さい。
- 教職員の出勤後の検温と健康観察により、自身の健康管理を行います。

2 2学期以降、新たに取り組む事項

- 1学期末まで中止していた校舎内の清掃を再開します。生徒は使い捨てのポリエチレンの手袋を着用して、簡易清掃を行います。清掃後は手洗いをしっかり行うように指導します。
- 消毒によりウイルスをすべて死滅させることは困難であるため、清掃により清潔な空間を保つことを重視します。教室内の清潔保持や換気、よく手を触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチなど）の消毒を教職員が行います。2学期以降は状況により、生徒が主体的に自他の健康を守る、という観点から、安全に配慮しつつ生徒も換気や消毒活動を行います。
- 学校行事の実施内容・方法の変更等については、別途お知らせします。

3 その他

1学期末に、区内の中学校（生徒）で新型コロナの家庭内感染がありました（区教育委員会のHPにも記載あり）。本校では感染症対策を行いつつも、地域の流行状況により、今後、同様のことが発生することも想定しております。その際は、区や保健所の指示に従って対応することになります。罹患者となった生徒やご家族、教職員への偏見や差別が生じることなく、流行を最小限に抑えるためには、保護者の皆様のご理解とご協力が必要となります。新型コロナの危機を乗り越え、生徒が安心してより良い学校生活を送ることができるよう、今後ともよろしくお願ひいたします。